

## 第23回市民自治推進委員会 まちづくり部会議事録

(敬称略)

開催日時	令和5年2月10日(金) 18時00分～19時20分
開催場所	登別市役所 2階 第1委員会室
出席者	(部会長) 中原 義勝 (副部会長) 山口 賢治 (部会員) 鳴海 文昭、寺山 義民、川人 文男、 川田翔太郎 (庁内委員) 田中 道郎 (庁内員兼事務局) 大越 智輝 (事務局) 佐々木 健
欠席者	(部会員) 工藤 隆行 (事務局) 相馬 杏
議題	(1) 登別市中央地区まちづくり協議会・第2回ワーキンググループ会議の協議内容について (2) まちづくり部会の取り組みについて

(1) 登別市中央地区まちづくり協議会・第2回ワーキンググループ会議の協議内容について

事務局より登別市中央地区まちづくり協議会・第2回ワーキンググループ(WG)会議の配布資料をもとに、委員に対して会議での協議事項を説明して情報共有を図った。

(WG会議内容の主な説明)

- ・会議では、中央地区のまちづくりの根幹(目指す方向性)となるコンセプトを決めるため、中央地区に関するキーワードについて、出席委員から意見を募った。
- ・主な意見として
  - 「世界初」、「世界一」があることで人が来る
  - 家以外のくつろげる場としてコーヒー店があったらいい
  - 溜まり場となる施設がほしい
  - 室蘭市に新しい商業施設が開店すると人の流れが変わるため、そのことも視野に入れるべき
  - 「子育てのまち」、「老後のまち」などこれまでと全く異なるコンセプトでもよいのではないか
  - 新登別市史にも記載があるとおり、中央地区の諸先輩が残したものの大切にすべき。

などの意見があったことを紹介。

(WG会議の説明を受けての部会員からの意見等)

- ・世界初という目標はいいと思う。
- ・中央地区のまちづくりのコンセプトを決めるにしても、観光客を含めて考えるのか、地域や地元の人のために考えるのかを決める必要がある。
- ・登別市民が利用できることが大前提にあるべきだと思う。それにより人口現象に歯止めをかけ、ふおれすと鉾山やキウシト湿原にも人を導けるような施設。それが結果として観光客の増加にもつながると思う。
- ・温泉だけが観光ではない。滞在型の施設を目指すべき。
- ・全市観光につながる施設がいいと思う。
- ・オール登別で取り組むべきである。
- ・観光分野や教育分野も含めて考えるべき。
- ・コンセプトを決めるなら、どこの自治体も人口減少の問題をかかえているので、若い世代が集えて、子育てがしやすいまちにすることで人が集まってくると思う。
- ・町内会が一番元気であった時代を思い返すと、近くの老人憩の家でイベントを実施した際に、たくさんのこどもが集まり、そのことで地域が活気づいていた。それを考えると地域のこどもたちは大切であると思う。市内のこどもの数は減少傾向とはいえ、まだ相当数いるので、保護者も集まるような施設があると地域が活気づくと思う。
- ・個人的には「横浜アンパンマンこどもミュージアム」や姉妹都市の宮城県白石市にある「こじゅうろうキッズランド」のように、子育て世代が集まるような施設がいいと思う。登別温泉に宿泊した人がそこで遊んで、また登別温泉に宿泊するような施設。そのために民間のコンサルタント会社から意見を聴取したり、行政もセールスを行ったりするなど汗をかくべきである。
- ・コンサルタント会社から意見を聴取するのはあまり賛同しない。
- ・室蘭市の「きらん」には常に人がいる。上手に活用されている施設であると思う。
- ・白老町の「ナチュの森」は札幌市や恵庭市に在住している方もよく知っているよう。札幌市にもないような施設があれば、地元はもとより市外からもたくさんの人が集まってくる。
- ・ホテル平安が閉館し飲食店が疲弊している。そのため市民と行政でどう活性化させていくかを跡地の議論と並行して考えていくべき。
- ・若草・新生地区はかつては道路も整備されておらず、湿地であったが、宅地が整備され、人が集まり、結果として商業も栄えている。人が住む場所を整備することも大切である。
- ・登別市総合計画に記載されている、まちづくりの理念である「人が輝き まちがときめく ふあい交流都市 のぼりべつ」のコンセプトも大切であると思う。
- ・永く続くことを考えるべきであると思う。

⇒これらの意見について、登別市中央地区まちづくり協議会・WG会議メンバーである川田委員にWG第3回会議で、コンセプトは「こどもが育ち、人が集う施設」がいいのではとの報告をしてもらうこととなった。

(2) まちづくり部会の取り組みについて

- ・当面は登別市中央地区まちづくり協議会の協議内容を主な議題とすることとし、その間に部会としての取り組みについても検討していくこととなった。

**次回の部会の開催日程**

● 3月17日（金）18時～